

令和5年度 事業計画

令和5年4月1日～令和6年3月31日

1. 基本方針

公益財団法人全国法人会総連合の運営基本方針に基づき、「健全なる経営」「正しい納税」「社会貢献」を三大テーマとし、関係諸団体と緊密に連絡を取りながら、地域社会から理解され、会員であることに「大きな誇り」を持てる団体を目指します。

2. 公益社団法人木更津法人会の事業方針

公益社団法人として、基本方針に鑑み、次に掲げる三つの事業を重点的に展開して参ります。第一に、法人会の活動の根幹を成す「申告納税制度の普及・啓蒙」を、国税当局、並びに地元行政機関と密接に連絡を取りながら進めて参ります。第二に、会員企業の経営支援を行うことであり、研修や講演会を行うとともに会員企業のビジネスチャンスを生み出していきます。そして第三に、地元地域における社会貢献活動の充実であります。継続性があり、地域の財産となる事業を企画・実施し、地域社会とともに発展していくことを目指します。

当会が公益法人改革により公益社団法人に移行してから、令和5年度で11期目を迎えます。その間、基本方針の下、各委員会、部会、地区、支部が様々な事業を展開してまいりました。また、全世界的なコロナ禍の影響は未だ計り知れないものがあり、今年度もコロナ感染防止を意識しながらの事業展開を余儀なくされます。その為にも、健全な法人会の運営に向けて新しい公益法人の在り方を絶えず模索していかねばなりません。

昨年度策定いただいた中長期ビジョン検討特別委員会からの諮問を受け、少しずつ改革を進めていくこととなります。

3. 公益事業1-1 税知識の普及啓蒙

申告納税制度の普及啓蒙活動の一環として、青年部会による中学校での出前授業「租税教室」は継続事業として20年以上にわたり実施されています。今年度も君津地区租税教育推進協議会に参画し、木更津税務署をはじめ各行政機関と連携を図りながらアクティブラーニングを取り入れた「税を考え議論する授業」を推進します。

また、ディスカッション形式だけでなく、コロナ禍でも実施可能な講義形式の租税教室も対応いたします。

女性部会による小学生を対象とした「租税教室」並びに「税に関する絵はがきコンクール」は、次代を担う子どもたちにとって税に触れ考えていただく大切な時間となる事業であります。

木更津税務署との共催による決算法人説明会、新設法人説明会、年末調整説明会等の各種説明会や、電子帳簿保存法等の理解、マイナンバーカードの普及のために、啓蒙活動も継続して行います。

税制委員会によるリモートによる税制セミナーの開催、全法連による税制セミナーへの参加を予定し理解を深める予定です。各支部においても、少人数で理解しやすいこれらの研修会やリモートセミナーを推奨してまいります。

4. 公益事業1-2 納税意識の高揚

研修委員会の主管により「税を考える週間」のメイン事業として公開講座を実施します。来場者の方々に、著名な講師の講演を聴講できる機会を創出するとともに、税制改正の資料など「税」についての啓発資料を配布することにより、年に一度、税の在り方、使われ方について考えていただく機会とします。

青年部会では、「税を考える週間」に地域のショッピングセンターで行う「やさしい税金クイズ大会」を継続しますが、コロナ禍で感染対策を施しながら多くの方々に対応する予定です。女性部会も同週間の街頭キャンペーンを四市各所で実施します。

また、法人会の活動を広く市民の方にご理解頂くとともに、税の広報の一環として、タイムリーな告知案内とリモートの実務研修ができるようにホームページの充実を図ります。また、紙媒体である広報誌「法人きさらづ」を、年4回（5月、8月、11月、2月）季刊誌として発行する予定です。

5. 公益事業 1-3 税制の研究と改正提言の作成

少子高齢化社会にむけてわが国の税の在り方を検証し、全法連の税制委員会の主導のもと行うものとします。更に、千葉県税理士会木更津支部と協力しながら、税制の在り方や税制改正研修会の実施、e-Tax、マイナンバーカードの普及キャンペーンを実施し、啓蒙活動も行います。

また、税制改正要望や租税教室の発表の場である全国大会、全国女性フォーラム、全国青年の集いへの参加を予定しています。特に令和5年度は、全国青年の集い山形大会において、青年部会が「租税教室=税を考え議論する授業」を、東京局連の代表としてプレゼンテーションに参加予定です。

6. 公益事業 2 地域企業の健全な発展に資する事業

セミナービデオレンタルサービスの活用により、会社や家庭に於いて居ながらにして研修会が可能となるほか、インターネットを利用して支部単位による研修会を推奨し、また、地区単位での研修会の実施など、積極的な活動に努め、会員や地域企業に向けた税務・経営セミナーを開催いたします。

7. 公益事業 3 地域社会貢献事業の実施

「芝生化プロジェクト」は一旦足を止め事業の意義を再検討することとします。それらに代わる地域とのかわり方を「戦略計画特別委員会」を新たに設置し、3つの構想を検討してもらいます。

ひとつは、新たな地域社会貢献事業の計画、二つ目は公益社団法人としての在り方について検討、三番目に地元四市への提言書の作成であります。コロナ禍で法人会の運営も厳しい局面にありますが、新たな展開を模索することにより、地域との関わり方をより意義のあるものにしていきたいと考えます。

全法連の青年部会連絡協議会で提唱する「健康経営プロジェクト」につきまして、青年部会で積極的に医療費の削減や、健康寿命の延伸に向けて事業展開していく予定です。さらには、中学生の職業体験がコロナ禍で実施できないことから、それぞれの職種の方々が学校に出向いて行う「職業人に学ぶ会」を開催しようと思います。

女性部会では昨年度から開始した地域の「こども食堂」の支援を継続するとともに、コロナ禍でも実施可能な事業を検討して参ります。

各地区においても、支部と連携しながら地域の環境浄化活動や設備の改修など、地元団体との協働作業を検討し、地域の活動に根差した事業が展開される予定です。

8. 収益事業等（収益事業 1）福利厚生事業の普及推進

会員企業の福利厚生と経営の安定を図るために、提携保険会社と「経営者大型総合保障制度」を始めとする各種厚生制度の普及に努めます。また、会員企業の経営者はじめ従業員、家族のために「生活習慣病健診」「脳ドック検診」などの実施、更に近隣のレジャー施設、研修施設等の割引協定制度を拡充していく方針です。

9. 収益事業等（その他 1）会員交流事業の充実

木更津法人会の組織の基盤となる支部の交流活動を活性化させ、4地区それぞれが支部をサポートしていく体制を再確認します。各支部は支部総会を開催したうえで、年間事業計画のもとに支部事業を実施します。

また、会員同士の異業種交流の促進のために、6月に厚生委員会主管による「会員親睦チャリティゴルフ大会」と、秋に組織委員会主管による「会員交流事業」の実施を予定しています。

10. 収益事業等（その他 1）組織の充実・強化

厳しい経営状況が続きますが、会員増強、組織強化を図ることは必然であり、現在の会員の皆様が、納得のできる会員サービスを受けられるよう、8月から12月までの5か月間会員増強月間を設け、会員増強に取り組んで参ります。また、法人会に対して功績のあった役員の表彰も実施します。

【令和5年度 事業の体系】

<p>【公益事業】</p>	<p>●公1 税知識の普及と納税意識の高揚、並びに税制の提言に関する事業</p>	<p>(1) 税知識の普及啓蒙</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新設法人説明会 2. 決算法人説明会 3. 青年部会・租税教室「税を考え議論する授業」 4. 年末調整説明会の実施と冊子の配布 5. 税制委員会 税制セミナーの実施 6. 全法連 税制セミナーへの参加 7. 電子帳簿保存法等、実務研修会の実施 8. 女性部会・租税教室並びに「税に関する絵はがきコンクール」 <p>(2) 納税意識の高揚</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 納税表彰式 2. 税を考える週間の広報活動 3. 青年部会「やさしい税金クイズ大会」の実施 4. 税を考える週間の公開講座・実務研修会 5. ホームページによる税の広報 6. 広報誌による税の広報 <p>(3) 税制改正に関する調査研究並びに提言</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 税制改正の提言 2. 千葉県税理士会木更津支部との協議会 3. 全国大会・全国青年の集い・全国女性フォーラムへの参加
	<p>●公2 地域企業の健全な発展に資する事業</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. リモートによる実務セミナーの実施 2. 会員・地域企業向けの税務・経営セミナーの実施 3. 青年部会経営セミナーの実施 4. セミナービデオレンタル・セミナーオンデマンドサービス
	<p>●公3 地域社会への貢献を目的とする事業</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各種公開講座の開催 2. 青年部会による社会貢献活動「職業人に学ぶ会」 3. 女性部会による社会貢献活動「こども食堂支援」 4. 地区（4地区）支部（20支部）による地域社会貢献活動 5. 会員親睦チャリティゴルフ大会のチャリティ金を日赤に寄託 6. 青年部会による健康経営プロジェクトの推進「サッカーフェス」 7. 戦略計画特別委員会による新たな地域社会貢献事業の検討
<p>【収益事業等】</p>	<p>●収1 会員の福利厚生に資する事業</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 経営者大型保障制度の推進 2. がん保険制度の普及推進 3. 生活習慣病健診の実施 4. 脳ドック検診の実施 5. 周辺の施設との会員割引制度の契約

【法人会計】	●他1 会員の交流 並びに 健全な発展を支援す る事業	1. 賀詞交歓会の実施 2. 理事会終了後の懇親会の実施 3. 金融機関との懇談会の実施 4. 会員交流事業の実施（チャリティゴルフ大会・会員交流事業） 5. 地区（4地区） 会員交流事業 6. 支部（20支部） 会員交流事業 7. 青年部会 部会員交流事業 8. 女性部会 部会員交流事業
	総会 理事会 青年部会・女性部会 役員会	1. 本会・青年部会・女性部会

【委員会の事業計画】

委員会名	主な事業計画
総務委員会	定時総会の開催 登記事項・事務局の管理 各種団体との渉外 年6回の理事会の開催 賀詞交歓会の開催 公益社団法人としての諸規則の整備
広報委員会	年4回の広報誌の発行 e-Tax・マイナンバーカードの普及拡大の広報活動の実施 ホームページの毎月の更新管理
研修委員会	「税を考える週間」メイン事業・公開講座の企画実施 リモートによる電子帳簿保存法等、税務、経営等の実務研修会の実施 セミナービデオレンタルサービスの管理 決算法人説明会・新設法人説明会開催
税制委員会	電子帳簿保存法等セミナーの実施 税制改正要望の提出・アンケート実施 全法連税制セミナーへの参加
厚生委員会	「会員親睦チャリティゴルフ大会」の実施 年2回の生活習慣病健診、脳ドック検診の実施 福利厚生制度の普及拡大
組織委員会	会員増強月間（8～12月）の実施 「会員交流事業」の実施
戦略計画特別委員会	新しい地域社会貢献事業の計画 地元四市への提言書の作成 公益社団法人の在り方について検討

【部会の事業計画】

青年部会	中学校での租税教室「税を考え議論する授業」の実施 税を考える週間「やさしい税金クイズ大会」の実施 健康経営プロジェクトの推進 地域社会貢献事業の実施 部会親睦事業（研修旅行・交流会・研修会・忘年会など）の実施 全国青年の集い「租税教室プレゼン」への参加 リモートによる研修会、役員会の実施
女性部会	小学校での租税教室・「税に関する絵はがきコンクール」の実施 地域社会貢献事業の実施「こども食堂支援」 部会親睦事業（研修旅行・賀詞交歓会など）の実施 全国女性フォーラムへの参加